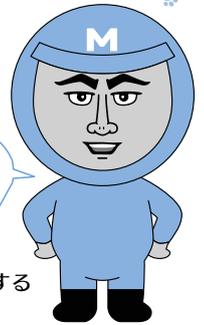


# ますます進化する 円山動物園

開園から65年目を迎える今も、市民の憩いの場として親しまれ続けている円山動物園。園内には、動物の生息環境に近づくことで、本来の行動が見られるように工夫を凝らした新たな施設が次々とオープンしています。この特集では、動物園が果たす役割を振り返るとともに、今後完成する施設や冬の見どころなどを紹介します。

この特集に関する問い合わせは、円山動物園 ☎621-1426

私と一緒に  
見ていこう



マルヤマン  
動物をこよなく愛する  
ベテラン飼育員

## 動物園の歴史を振り返る

昭和  
26年～

多くの市民の声を受けて誕生  
動物や施設の充実を図りながら発展

昭和25年に札幌にやってきた東京都恩賜上野動物園の移動動物園の成功を機に、市民の声の高まりを受けて開園。その後、動物の種類・数の充実や、動物舎の整備などを進め、市民の憩いの場として定着していきました。



開園当時の様子。当初はオオワシ、エゾヒグマ、エゾシカの3種4点のみの展示でした

現在

動物を通して環境を守る大切さを伝える場に

地球規模の環境の悪化による野生動物の減少などを背景に、動物園は自然を守る大切さを伝える役割も担うことに。生息環境に近づけた施設を整備するほか、ホッキョクグマなどの希少動物の繁殖にも力を入れています。

### 円山動物園の役割

レクリエーション機能

環境教育

種の保存

動物の調査・研究

⇒ 人・動物・環境の  
絆をつくる動物園に

### 円山動物園の歩み

- 昭和26年 道内初の動物園として開園
- 昭和28年 ゾウの「花子」来園
- 昭和41年 熱帯動物館完成、冬季開園を開始
- 昭和49年 年間入園者数が過去最高の124万人を記録
- 昭和52年 類人猿館完成
- 昭和53年 猛きん舎完成
- 昭和55年 世界の熊館完成
- 昭和57年 サル山完成
- 昭和59年 モンキーハウス完成
- 平成7年 熱帯鳥類館完成
- 平成12年 チンパンジー館完成
- 平成19年 将来の動物園の姿を示す「基本構想」策定
- 平成20年 エゾシカ・オオカミ舎完成  
今後10年間の整備予定などを定める「基本計画」策定
- 平成22年 エゾヒグマ館完成
- 平成23年 は虫類・両生類館完成
- 平成24年 わくわくアジアゾーン完成

# この秋、新たに 2つの施設が誕生！

今年秋ごろ、サバンナに生息する動物を中心に展示する新施設アフリカゾーンと、新サル山が完成します。いずれも動物たちが生き生きと暮らす姿が間近で見られる施設です。

## アフリカゾーン

数多くの動物が暮らすサバンナの姿や、野生動物に迫る危機などを広く知ってもらうための施設。ライオンやキリン、シマウマなどのほか、新たにミーアキャットとハダカデバネズミを迎え、11種類の動物を展示します。



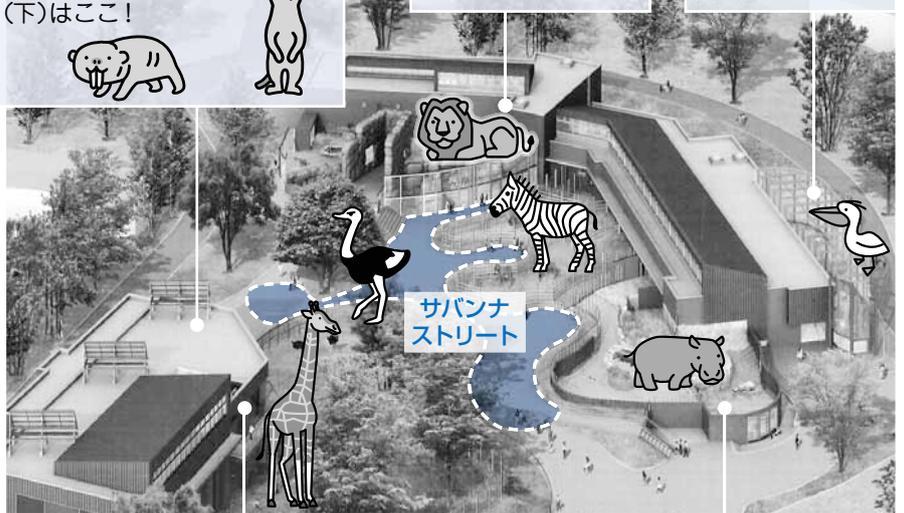
中央にあるサバンナストリートに立つと、周りを動物たちに囲まれたような気持ちになるよ！

新たに展示するミーアキャット(右)とハダカデバネズミ(下)はここ！



ライオンが網越しに！鼻息や息づかいを感じる近さです

ペリカンがプールで魚を追い掛ける姿に注目！



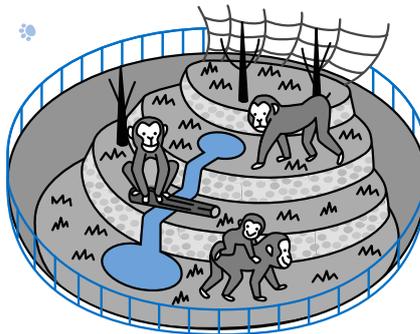
サバンナストリート

キリンの顔と同じ高さにあるテラスで、その大きさを実感してみよう！

体重2トンもあるカバが豪快に泳ぐ姿が見られるプール

## 新サル山

これまで岩肌だった「サル山」が緑いっぱいになります。サルがよじ登って遊べるネットを設けるなど、好奇心をかき立てる仕掛けがたくさん。70頭以上のニホンザルが生き生きと動く様子を観察できます。



木を植えたり、川を作ったりして、より野生に近いサルたちの動きが見られるようになるよ



### 今後オープンする新たな施設にも注目！

平成29年  
春ごろ  
完成予定

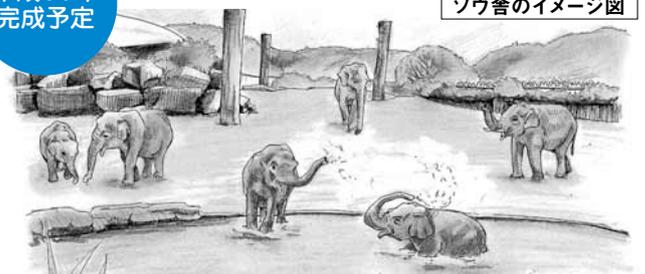
#### 新ホッキョクグマ・アザラシ館



平成15年以降、ホッキョクグマ8頭の自然繁殖に成功している経験を生かし、より繁殖に適した施設へと生まれ変わります。館内の水中トンネルでは、ホッキョクグマが頭上に飛び込んでくる大迫力のシーンを見ることができます。

平成30年  
完成予定

#### ゾウ舎



ゾウ舎のイメージ図

作成：札幌市立大学デザイン学部 斉藤雅也研究室

平成19年にアジアゾウの「花子」が死んで以降、新たにゾウを飼うべきかどうか調査を実施。種の保存に取り組むとともに、地球環境を守る大切さを伝えるため、昨年12月に導入を決めました。ミャンマーからアジアゾウ4頭の来園を予定しており、広いゾウ舎を整備します。



次のページからは、冬も魅力あふれる動物園を私と一緒に巡ってみよう！

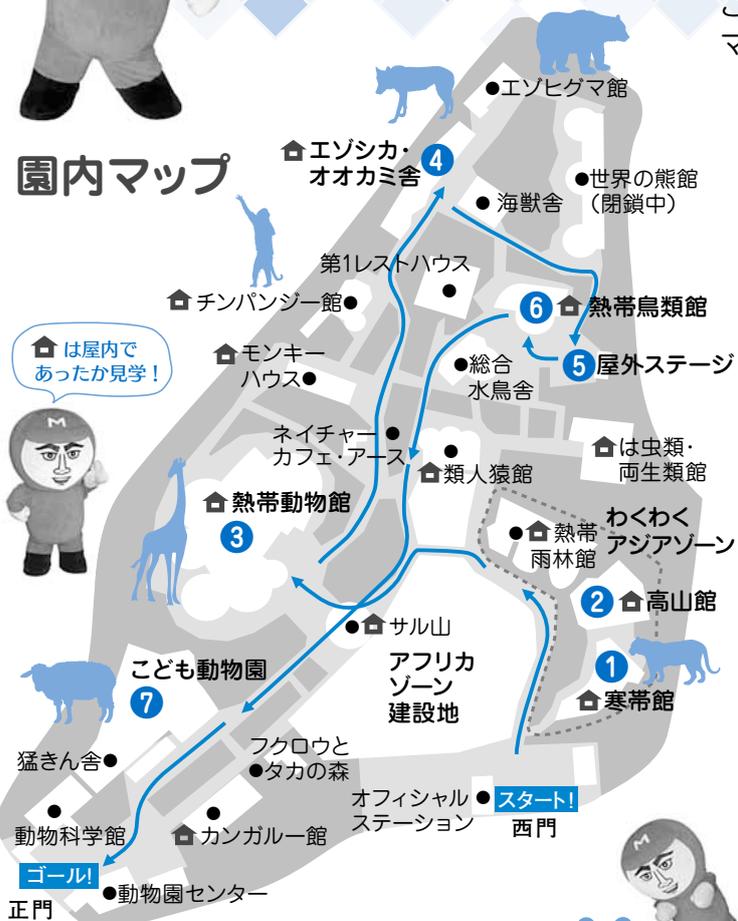


マルヤマンと巡る!

# 冬の動物園おすすめコース

寒い地域に暮らす動物は冬でもへっちゃら。この時期にこそ見てほしい動物や体験イベントを、マルヤマンが案内するよ!

## 園内マップ



### 1 寒帯館

西門からスタート!

全長4mの巨体が目の前に! 迫力のアムールトラ

ここが見どころ



アムールトラ担当 弓山良 飼育員

間近で見るとその大きさに圧倒されること間違いなし! 肉を食べる様子が見られる「わくわくタイム」は思わず息を飲むほどの迫力がありますよ。



### 2 高山館

ぬいぐるみのようにかわいいレッサーパンダは雪が大好き!

愛くるしい姿で大人気! 暖かい毛に覆われているので寒さに強く、雪の中で元気いっぱい動き回る様子が見られます。



お食事タイムも人気!

前足を使って器用に食べるしぐさが見られます。

※実施日時はお問い合わせを



### 3 熱帯動物館

身を寄せ合って寒さをしのぐ「サル団子」は必見!

ここが見どころ



サル山担当 小林真也 飼育員

※サル山の改修のため一時的に熱帯動物館にいます



冬毛は夏毛の倍ほどの長さ! 夏とはまるで別ザルだよ

## イベント情報

2/5(木)~11(祝)に冬の遊びを満喫できるスノーフェスティバルを開催

親子で滑れる全長20mの氷の滑り台や、雪だるま作りなどのお楽しみが盛りだくさんの催し。温かい食べ物を販売する出店もあります。



期間中は入園無料だよ!!



第1レストハウス前に登場する「氷の滑り台」は毎年大人気!

### 期間中はシャトルバスを運行

札幌駅から、大通公園を經由して円山動物園へ向かうバスを運行しています。

料金 210円。小学生以下110円

※運行時間はジェイ・アール北海道バス ☎631-4111へご確認ください

## ニュース

ホッキョクグマの赤ちゃんが誕生



昨年12月21日にホッキョクグマの「ララ」が子どもを1頭出産しました。4月ごろに母子の元気な姿をお披露目できる予定です。

ちょっと  
ブレイク

### ランチのデザートにいかが？ 動物園の名物！円山揚げパン

ふわふわの食感と優しい甘さがおいしいと評判の揚げパン。オフィシャルステーションとネイチャーカフェ・アースで販売中です。



4

### エゾシカ・オオカミ舎

ここが  
見どころ



### 美しい毛並みが雪に映える シンリンオオカミは冬が最も活発！

父親のジェイをリーダーに、子どもたち3頭が群れをなし、雪の上を仲良く走り回っています。餌を与えるときに見せる4頭の凄まじい動きは野生そのもの！



シンリンオオカミ担当  
とさ たかき  
土佐貴樹 飼育員

餌を食べるときは2mもジャンプするんだぞ！



5

屋外  
ステージ前

### トビやミミズクの飛翔を 間近で観察できる フリーフライト

鷹匠の訓練をしたトビやミミズクが、目前を華麗に飛行します。飼育員の解説の後、トビの鷹匠体験(小学生以下は保護者同伴)などができます。

※実施日時はお問い合わせを



羽を広げると約160cmにもなるトビだけど、体重は意外と軽いんだ。ぜひ体験してみて！

6

熱帯鳥類館

### 2/1(日)リニューアル 鳥が羽ばたく姿がさらに見やすく！



老朽化した設備を改修し、樹木も入れ替えて再オープン。これまでケージ内に展示していたオニオオハシがホールにデビューし、頭上を飛び回ります。



オニオオハシは全長が約60cmもあるんだ。色鮮やかなくちばしが特徴だよ！

7

こども  
動物園

### 動物たちに 気軽に触れられる！

ニワトリやリスなど、子どもが親しみやすい動物を展示。放し飼いにされたヒツジに触れられるほか、アヒルやガチョウなどの解説が聞けるイベントも行っています。



子どもが生まれてから何度も来ています。ヒツジはおとなしいので、子どもも安心して触れますよ！

熊野愛さん、灯ちゃん親子

ゴール！

私のおすすめコースはどうだったかな？円山動物園は、新しい施設を増やして、さらに魅力的になるよ。この冊子を片手に、冬も元気な動物たちにぜひ会いに来てね！

当日体験できる催しは、ホームページや市コールセンター☎222-4894で確認できます。マルヤマンが活躍中のツイッターもご覧ください。  
ホームページ [www.city.sapporo.jp/zoo](http://www.city.sapporo.jp/zoo)  
ツイッター [twitter.com/marudou\\_fan](https://twitter.com/marudou_fan)

クーポン

### 利用案内

開園時間 9時～17時。入園は16時30分まで

所在地 中央区宮ヶ丘3

入園料 600円。中学生以下無料  
年間パスポート1,000円

3/1(日)～31(火)の間、高校生、大学生(短大・専門学校生含む)は年間パスポート料金が半額に！  
※学生証の提示が必要

交通機関 徒歩：地下鉄東西線円山公園駅から徒歩15分  
バス：円山バスターミナルからジェイ・アール北海道バス。[円15]動物園線、動物園前下車、[円14]荒井山線、総合グラウンド前下車



駐車場 普通車700円  
詳細 ☎621-1426